



ホット情報公開。  
2次元コード対応ケータイ  
で読み取れます!

### 牛肉トレサビラベル

消費者からの信頼を高める事が期待されます!

2004年12月1日から小売店や販売者でも牛の個体識別番号表示の義務化が始まりました。消費者は、個体識別番号より、インターネットを通じて牛の履歴を確認することができます。2次元コードを印刷した牛肉用トレサビPOPラベルで安心・安全をアピールしてはいかがでしょうか?

消費者に携帯電話で生産履歴の確認をアピールする事で、安心・信頼をアピールできます。

**国内産**  
**和牛**  
子牛から一貫生産  
されたこだわり牛です。

バーコードリーダー付き  
携帯ですぐに牛の生産  
履歴が検索できます。

トレサビPOP001

OSPストアの  
**安心・安全国産牛**

トレサビPOP002

**和牛**  
安全品種宣言

カメラ付き携帯で2次元  
コードを読み取り、個体識  
別番号を入力すれば、牛  
の履歴が検索出来ます。

OSPマート

トレサビPOP003

**完全管理肥育**  
**国産牛**

バーコードリーダー付き  
携帯で、公開生産履歴  
にアクセスできます

OSPスーパーなわ店

トレサビPOP004

(独)家畜改良センターのHP  
(<http://www.id.nlbc.go.jp/mobile/>)  
へジャンプ。10行の個体識別  
番号を入力すれば、  
牛の履歴の検索が出来ます。

国産黒毛和牛ロース

消費期限	00.0.00	個体識別番号	0001234567
100g当り (円)	000	内容量 (g)	000
912345678904		価格(円)	00

加工者 (株)OSP食肉加工センター 保存温度 4℃以下  
大阪府八尾市南本町1-10-1

安全な飼料で育てた  
**安心ビーフ**

バーコードリーダー  
付き携帯で、牛の生産  
履歴が検索可能です。

OSPスーパー築地店

トレサビPOP005

安心な品質  
安全な育成  
**国産ビーフ**

牛履歴検索  
サイトへ

スーパーOSP

トレサビPOP006

### 消費者に安心と信頼を提案!

- 1 かんたんアクセス** 2次元コードをカメラ付き携帯で読取るので、アドレスを入力する  
手間が省けますよね!
- 2 安心をアピール** 牛の産地やこだわりも消費者にアピール出来ます。  
消費者は安心出来る方を選びますよね!
- 3 イメージがアップ** オリジナルのデザインラベルならブランドイメージも  
確立でき、信用もアップしますよね!



### 牛肉トレサビリティ法って?

**耳標装着** 国内で生まれたすべての牛と輸入牛に、10桁の個体識別番号が  
印字された耳標が装着されます。

**牛のデータベース化** 個体識別番号によって、牛の性別・種別(黒毛和種など)に加え、出生から  
とさつ(解体処理)までの飼養地などがデータベースに記録されます。

**番号の表示と記録** とさつされ牛肉になってからは、枝肉、部分肉、精肉と加工され、  
流通していく過程で、その取引に関わる販売業者などにより、  
個体識別番号が表示され、仕入れの相手先などが帳簿に記録・保存されます。

**追跡・遡求可能** 牛の出生から消費者に支給されるまでの間の追跡・遡求、  
すなわち生産流通履歴情報(牛肉のトレサビリティ)の把握が可能となります。  
牛に表示された個体識別番号により、インターネットで牛の生産履歴を調べることができます。



いつ、どこで生まれ、  
育てられ、処理され  
たかがわかるヨ。



国産黒毛和牛ヒレ肉

消費期限	00.0.00	個体識別番号	0012345678
100g当り (円)	000	内容量 (g)	000
912345678904		価格(円)	00

加工者 (株)OSP食肉加工センター 保存温度 4℃以下  
大阪府八尾市南本町1-10-1

牛の生産履歴  
検索サイトへ

1:0000123456  
2:040728  
3:  
4:  
5:001234567  
6:北海道  
7:札幌  
8:040728  
9:001234567  
0:001234567  
1:001234567